

創り出そう 心近づく 晴れ舞台

まなべ祭が11月20日に行われました。コロナ禍により今年も小・中学校の児童生徒5人での発表でしたが、見に来てくださる方に楽しんでもらおうと、一人一人が精一杯に取り組み、見事な晴れ舞台を創ってくれました。



来てくださった保護者や地域の方々からも「一人一人が自分の役割を持ち、熱心に取り組んでいた姿に心がジーンとしました。今年も心に残るまなべ祭となり感謝です。素敵な時間をありがとうございました。最幸です!!」「どの発表も、成功させようという気持ちが伝わってきて良かったです。」「他の島や地域を知ること自分たちの住んでいる場所をよりよくしたいという気持ちと行動がよくわかりました。」「みんな、個性豊かに発表できとても良かったです。」などの感想をいただきました。



練習を重ねた「LET IT BE」

このようなあたたかい眼差しに見守られながら過ごしていることのありがたさも改めて感じることができました。まさに今年のスローガン「創り出そう 心近づく 晴れ舞台」を実現することができた児童生徒たちをほめてやりたいと思います。

最後になりましたが、ご観覧いただき温かい拍手で児童生徒を励ましていただいた多くの保護者・地域の方々へ改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



最後に全員で「カイト」を歌いました。

11月24日には、白石中学校の生徒を迎えて交流学習を行いました。午前中は美術と音楽の授業を、午後は岡山シンフォニーホールから来られた6名のプロの演奏家によるスクールコンサートを鑑賞しました。

美術の授業では、木造校舎の1階にある旧3年生の教室を使った空間芸術「笹岡の島のインスタレーション」を共同で制作しました。海に浮かぶ島をイメージしながら敷地内にある様々な素材を立体的に組み合わせたり積み上げたりしました。それぞれの感性を呼ぶさせながらの制作で、普段味わうことのできないアート体験をすることができました。



作品は木造校舎に展示中です。来校時にはぜひご覧ください。



音楽の授業では、まなべ祭で披露した「LET IT BE」を白石中の生徒をヴォーカルに加え演奏しました。そしてさらに午後のスクールコンサートではプロの演奏家の方たちと一緒に演奏させていただきました。本格的な伴奏に合わせた「LET IT BE」はまなべ祭とはひと味違った迫力ある演奏になり、貴重な体験をすることができました。

新型コロナウイルスの感染状況が国内では落ち着いているとはいえ、新たな変異株による感染の危険性が懸念されています。学校でも感染防止対策に努めたいと思います。ご家庭からのご協力も引き続きよろしくお願いいたします。**「コロナ禍に慣れて油断の頃なのか（コロナの禍）」**

- 12月の主な行事予定**
- 1日(水) 合同あそび、放課後学習
 - 5日(月) 全校朝礼、給食費集金
 - 8日(水) 合同委員会、復習テスト、放課後学習
 - 10日(金) 高齢者宅訪問
 - 13日(月) ワックスがけ
 - 15日(水) もちつき、生徒会役員選挙、合同給食、放課後学習
 - 20日(月) 全校朝礼
 - 21日(火) 保護者懇談会
 - 22日(水) 放課後学習
 - 24日(金) 終業式

※28日(火)～1月3日(月) は閉庁日となっています 3学期始業式は1月11日(火)です

真鍋中だより

眺海

令和3年
12月